

総合的な学習の時間の実践

美幌町

総合的な学習
3年

地域とのかかわりが探究活動を充実させる！

美幌峠はかせになろう！

<http://www.fan.hi-ho.ne.jp/douseiren/>

この指導案は、上記のHPよりダウンロードすることができます



地域の財産といえる美幌峠の魅力を探る活動を行いました。年間百万人が訪れる美幌峠の観光客へのインタビュー、アンケート、自然観察、土産物の調査活動などから、美幌峠のよさに気付くとともに、この美幌峠を支える人々の思いや願いを知ることの大切さに気付かせたかったのです。

学習活動の流れ（45時間）

ウォークラリーを行うことで、観光・自然・土産品など様々な面に目を向けることができました。

ゲストティーチャーから情報提供やアドバイスを得ることで、学びに深まりや広がりが生まれました。

もっと観光客を増やすことを考え、自分の課題にちなんだプレゼントを作って渡す活動を行いました。

美幌峠に行ってみよう（7）

- ・ウォークラリーに挑戦だ
- ・知らないことがいっぱいあるね

美幌峠について調査しよう（15）

- ・どうしてこんなに観光客が多く来るのかな
- ・車のプレートに見たことのない地名があるよ
- ・美幌峠には絶滅危惧種がいるんだって

美幌峠はかせになるために交流しよう（8）

- ・友達はどんなことを調べたのかな
- ・ぼくたちはこんなことがわかったよ
- ・交流したらいろいろなことがわかったね

観光客をもっと増やしたいね（15）

- ・また来たいと思ってもらうには？
- ・パンフレットを渡したいな
- ・手作りのお土産をあげたら喜んでくれそう

教材・活動の Point!



道東地区有数の観光地、美幌峠。美幌峠を校区にもつ美幌町での実践です。役場の方と継続してかかわることで子どもの意識がつながっていき、探究活動を充実させることができました。



役場観光課の方から学ぶ

1. ダイナミックな体験活動

直接美幌峠に足を運び、学芸員とともにめずらしい動植物を観察するグループ、観光客にインタビューするグループ、車のナンバーを調べるグループ、土産物で調査活動をするグループなどに分かれ、様々な視点から美幌峠の魅力に迫ることができました。

2. 人とのかかわりを大切にした活動

観光客とのかかわりを通して、違った視点で美幌峠を見つめ直し、魅力を再認識することができました。また、ゲストティーチャーに継続して来校していただき、峠の情報の提供といった、視野を広げるためのアドバイスをもらうことで、学びに深さと広がりが生まれました。



3. 観光客とのふれあいから

校区にある観光名所を大切に思う気持ちから、「観光客に美幌峠のよさを知ってもらい、もっと観光客を増やしたい」という活動が生まれました。学習したことをもとに観光客とふれあう中で、自分たちの活動をふりかえったり、自分たちの地域のよさを改めて見直したりすることができました。

